

電話やショートメッセージがきっかけの

町内会では、回覧をお願いします

詐欺に注意！



詐欺事件のニュースを聞いて、被害者のことを運の悪い人だと思っていないか？実は、私達の日常は詐欺につながるできごとにあふれています。

【事例1】 突然の電話から誘導される老人ホーム入居権詐欺

[突然の電話]



不動産会社を名乗る人物から「あなたが持っている老人ホームの入居権を、必要がないなら別の人に譲ってほしい」という電話がかかってきた。私には必要ないので権利を譲ることを承諾した。

[お金の要求]



その後老人ホームの職員を名乗る人物から電話がかかってきて「入居希望者がいる。その人に権利を譲るためには〇百万円支払ってもらわないといけない」と言われた。そんな大金は支払えないと断った。

[お金の要求]



こんどは弁護士を名乗る人物から電話があり「あなたがした権利の譲渡は犯罪行為にあたる。〇百万円支払わないと逮捕される」と言われた。とても不安になった。



相手は不動産関係職員、介護施設職員、弁護士、金融庁職員などさまざまな職種を名乗ります。数千万円もの金額を支払ってしまった被害も発生しています。

対処方法

- ①「あなたは入居権を持っている」「権利を譲って」「名義を貸して」などと持ち掛けてくるのは詐欺です。不安であれば留守番電話機能や発信者番号表示機能を活用し、心当たりのない電話には出ないようにしましょう。
- ②相手とやりとりしてしまっても、絶対にお金は払わないでください。すぐに警察、家族・友人、消費生活センター等に相談しましょう。
- ③高齢者の消費者トラブルを防ぐには周囲の方の見守りが必要です。高齢者に異変がないか見守り、異変に気づいたら警察や消費生活センターに相談してください。



【事例 2】 詐欺のショートメッセージ



スマートフォンのショートメッセージ（SMS）に、宅配業者から荷物の不在通知が送られてきた。ちょうど通信販売で買った商品が届く頃で、メッセージ中に確認先 URL（<http://...>）がある。

[ケース 1] URL をクリックして、画面の指示どおりにアプリをインストールした。その後私のスマートフォンから勝手に大量のショートメッセージが送信されるようになった。通信料が発生するし、知らない人から電話がかかってくるようになり困っている。

[ケース 2] URL をクリックすると、スマートフォンの契約通信会社ポータルサイトの本人確認画面に移った。登録 ID とパスワード、その他個人情報を入力したところ、後日身に覚えのない料金の請求を受けた。



出典：国民生活センター 2020年11月26日公表

宅配便業者を装った「不在通知」の偽SMSに注意しましょうーURLにはアクセスしない！ー

対処方法

- ①SMS やメールで「不在通知」が届いても、記載されている URL には安易にアクセスしないようにしましょう。
- ②URL にアクセスした場合でも、提供元不明のアプリをインストールしたり、ID・パスワード等を入力したりしないようにしましょう。
- ③不正なアプリをインストールした場合には、スマートフォンを機内モードにして、アプリをアンインストールしましょう。
- ④偽サイトに ID・パスワード等を入力してしまったら、すぐに変更しましょう。
- ⑤迷惑 SMS やメール、ID・パスワード等の不正利用への事前対策をしておきましょう。
 - ・携帯電話会社の対策サービスやセキュリティソフト等を活用しましょう。
 - ・ID・パスワード等の使い回しはやめましょう。
 - ・キャリア決済の限度額を必要最小限に設定するか、利用しない設定に変更しましょう。

「料金未納があります」「銀行口座を停止しました」「クレジットカードカードの取引を停止しました」等詐欺の危険があるメッセージ、メール、電話はたくさんあります。

詐欺か判断できず不安な場合は、相手に連絡する前に消費生活センターまでご相談ください。